



# 2017年 公募 第52回たぶろう展出品規定書

たぶろう美術協会は個々の作家の自由な発想・表現を歓迎し、互いに創造への意欲と表現の向上を目指し、幅広く美術文化の発展を目指すものである。

たぶろう展はそれぞれが築き上げた創作作品を発表せんと欲する作家へ発表の場を提供し、自己の創作活動を追及し、互いに研鑽をする作家を求め、本展覧会を開催するものである。

- 1.名称** 第52回たぶろう展
- 2.主催** たぶろう美術協会
- 3.会場** 国立新美術館 東京都港区六本木7丁目2-2(展示室3B) 電話 03(6812)9921(会期中)
- 4.会期** 平成29年(2017年)6月14日(水)~6月26日(月)  
平日閲覧時間・・・午前10時~午後6時(入場は午後5時30分まで)  
6月26日(月)最終日は、午後3時閉会、入場は午後2時30分まで  
6月20日(火)は休館日  
入場料:一般1名500円(学生は学生証提示で、障害者及び介護者2名までは障害手帳提示で無料)
- 5.種目** 油彩、日本画、水彩、アクリル、ミクストメディア、版画、写真、CG、その他平面芸術全般
- 6.出品規定** 作品:自己の制作した未発表のものに限ります。  
サイズ:30号以上、200号以下、写真は全紙以上。(詳細は「出品サイズ補足書」をお読みください)  
点数:一人3点以内(3点合計300号以内)。  
公募出品料:一般は一人8,000円、学生(義務教育終了以上)は一人5,000円  
納入いただいた出品料は理由の如何を問わず返却いたしません。  
額装:絵画作品は必ず額装のこと(アクリル入り額は可、ガラス入り額は不可)。  
責任範囲:出品作品(額やアクリルガラス面を含む)の不慮の事故や災害または紛失について責任を負わないものとします。なお展示の都合上金具を取り付ける場合があります。  
搬出入費:作品の荷造り、運送費、開梱手数料等はすべて出品者負担とします。  
留意事項:展示した作品は会期中理由の如何を問わず搬出できません。
- 7.搬入** 搬入日:平成29年6月2日(金)、3日(土)  
搬入時間:午前11時~午後4時まで  
受付場所:国立新美術館・搬入口から地下1階・作品搬出入口「たぶろう展」受付  
(正面入り口からの入館は不可です。)  
梱包材は必ず持ち帰り下さい。  
※搬入代行業者宛に発送する場合は梱包外封材に必ず「第52回たぶろう展」と大きく明記して下さい。  
※展示しない作品(選外作品)は、下記13項の搬出の規程に従って搬出のこと。
- 8.審査** 特別審査委員:美術評論家・法政大学名誉教授 佃 堅輔、美術評論家 清水康友  
審査委員:第52回たぶろう展審査委員
- 9.賞** 出品作品中優秀作品に対して次の賞を与えます。(予定)  
内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、東京都議会議長賞、  
協会大賞、会長賞、並木治予視賞、クリティック賞、秀作賞、努力賞、佳作賞、新人佳作賞  
マツダ賞、ホルベイン工業賞、クサカベえのぐ賞、彩美堂賞、東美賞、ジンプラ賞
- 10.作品陳列** 6月13日(火) 午前10時より(公募応募者は入場できません)  
※陳列についての異議は受理できません
- 11.授賞式** 6月17日(土) 午後1時より 国立新美術館3階 研修室A・B
- 12.レセプション** 6月17日(土) 午後3時より 国立新美術館3階 講堂
- 13.搬出** 6月26日(月)「個人搬出」「代行業者搬出」共に午後4時から5時の間に地下一階たぶろう展「作品収納室」にて「第52回たぶろう展搬出票」と引き換えに作品を受け取るものとします。  
午後5時までに受け取られなかった作品は、「彩美堂」預けとさせていただきます。その場合「彩美堂(株)所定の保管料」が発生します。彩美堂(株)足立営業所(足立区南花畑4-33-7 電話03-5242-3701)にて、保管料をお支払いのうえ、「第52回たぶろう展搬出票」と引き換えに作品を受け取るものとします。
- 14.著作権** 本展出品作品を本会のインターネットのホームページに掲載することを同意するものとします。  
また、出品作品のテレビ放送権は、本展の中継放送ならびに紹介放送を目的とする場合に限り、本会に帰属します。

〇問い合わせは本部事務局募集係で受け付けます。

本部事務局募集係 〒194-0013 町田市原町田2-4-7-805 並木スバル方 TEL042-721-3969  
第52回たぶろう展開催中、事務所は国立新美術館たぶろう展内(4階主催者控え室、入口3B)に置きます。